



2016年7月14日  
AIG ジャパン・ホールディングス株式会社

## 「平成 28 年熊本地震」の被災地に対する支援活動について

AIG グループでは、平成 28 年熊本地震の被災地における救援・復興活動を支援するために、国内グループ会社の社員有志から募った寄付金に対して、会社からの同額の寄付金を加えて、合計で 1,060 万円を特定非営利活動法人ピースウィンズ・ジャパン(以下、PWJ)に対して寄付しました。

PWJ では、主に避難所で生活することが難しい事情をお持ちの被災者が、仮設住宅に移るまでの間生活することのできるユニットハウス設置の活動において、AIG グループからの寄付金を活用いただく予定です。PWJ は災害発生翌日から熊本県益城町にて災害救助犬・レスキューチームが救援活動を開始した他、同町に緊急支援活動用の大型テントや災害避難用のテントを設置するなど、主に同町を中心に被災地域の現況に即した活動を展開してきました。現在は、夏の気温上昇にテントでは耐えられないため、上記の活動を進めています。

上記に加えまして、AIG グループの富士火災海上保険株式会社では、既に発表している通り、同社内の任意加入の役職員による「富士火災ふれ愛倶楽部」を通して、300 万円を今回の災害の被災地に対する義援金として日本赤十字社への寄付を行いました。

また AIG ジャパン・ホールディングス株式会社では、避難所生活におけるプライバシー確保のための支援も実施しました。

AIG グループでは、引き続き被災地における生活再建や地域コミュニティの復興の一助となれるよう、また今後起こりうる自然災害における被害の軽減に寄与できるよう、グローバルで事業展開する保険会社としてのリソースの活用を図ってまいります。

\*PWJ の活動詳細については PWJ のウェブサイト (<http://peace-winds.org/>)をご確認ください。